

令和6年度 一般会計等当初予算案の概要

令和6年度当初予算は、総合計画2015の最終年となっていることから、各分野で掲げた施策を効果的に進めることを念頭に、都市基盤、教育、防災・防犯といった基本的な行政サービスの維持に努め、さらに重点施策と位置づけた「通学路交通安全対策」、「こどもを育む環境づくりの充実」、「行政デジタル化の推進」、「脱炭素化対策の促進」にしっかりと取り組み、人口減少社会が進行する中であっても、質の高い行政サービスの提供を目指していくための予算としました。

1. 一般会計

(1) 一般会計予算総額

235億1千万円

(対前年度 3億8千万円減 1.6%減)

主な

【歳入】	市税	75億3千911万9千円 (対前年度 3千236万9千円増 0.4%増)
	地方交付税	48億3千200万円 (対前年度 2千400万円減 0.5%減)
	国庫支出金	43億4千741万5千円 (対前年度 1億6千969万9千円増 4.1%増)
	県支出金	18億2千111万8千円 (対前年度 1億5千939万1千円増 9.6%増)
	繰入金	10億4千万9千円 (対前年度 1億5千802万9千円増 17.9%増)
	市債	8億7千690万円 (対前年度 9億520万円減 50.8%減)
【歳出】	議会費	2億988万7千円 (対前年度 249万1千円減 1.2%減)
	総務費	23億9千621万5千円 (対前年度 3億2千302万8千円増 15.6%増)

民生費	107億4千283万9千円 (対前年度 3億9千552万5千円増 3.8%増)
衛生費	22億8千988万2千円 (対前年度 11億8千609万7千円減 34.1%減)
農林水産業費	4億1千989万1千円 (対前年度 4千4万1千円増 10.5%増)
商工費	1億4千15万7千円 (対前年度 195万円増 1.4%増)
土木費	14億9千57万9千円 (対前年度 1千213万3千円減 0.8%減)
消防費	14億6千701万6千円 (対前年度 1億1千659万1千円増 8.6%増)
教育費	23億9千423万6千円 (対前年度 6千680万円減 2.7%減)
災害復旧費	1千円 (対前年度 増減なし)
公債費	19億2千306万6千円 (対前年度 1千513万5千円増 0.8%増)
予備費	3千623万1千円 (対前年度 474万9千円減 11.6%減)

(2) 主な新規・拡充事業等〈総合計画2015の推進〉

一の街 めざします！便利で快適な街

156,167千円

- 道路改良工事〔道路河川課〕
- 〈新規〉 ・市道216号線矢羽根設置工事 12,000千円【別冊12頁①】
- 〈新規〉 ・市道210号線交差点詳細設計業務 13,000千円【別冊12頁②】
- 施設改修工事〔道路河川課〕
- 〈新規〉 ・泉台団地内水路浚渫工事 65,167千円【別冊12頁③】
- 流末排水施設整備工事〔道路河川課〕
- 〈新規〉 ・西林地区流末排水整備工事 33,000千円【別冊12頁④】
- 〈新規〉 ・沖地区流末排水整備工事 33,000千円【別冊12頁④】

二の街 めざします！安全で安心な街

87,952千円

- 交通安全対策〔防災課〕※4月以降は道路河川課
- ・飲酒運転根絶に向けた啓発チラシの作成 77千円【別冊12頁⑤】
- 避難場所の環境改善〔防災課〕
- 〈新規〉 ・早期開設避難所（用草公民館）空調設備設置工事 1,815千円【別冊12頁⑥】
- 防災公園の整備〔都市計画課〕
- 〈新規〉 ・公園施設整備用地（けやきの森公園）の購入 86,060千円【別冊12頁⑦】

三の街 めざします！健康と思いやりにあふれる街**11,355千円**

- 敬老事業の実施〔高齢者福祉課〕
 - ・敬老祝金の贈呈 3,369千円【別冊12頁⑧】
- 児童クラブLED照明改修工事〔子育て支援課〕
- 〈新規〉 ・第一川上児童クラブ及び交進児童クラブLED照明改修工事 1,443千円【別冊12頁⑨】
- 保育業務の軽減・効率化〔子育て支援課〕
- 〈新規〉 ・保護者連絡ツールの導入 1,860千円【別冊12頁⑩】
- ICT環境の構築〔子育て支援課〕
- 〈新規〉 ・保育室Wi-Fi設置工事 4,683千円【別冊12頁⑪】

四の街 めざします！豊かな自然と共生する街**18,075千円**

- 地球温暖化対策の啓発〔環境課〕
 - ・「やちまた環境フェア」の開催 15千円【別冊12頁⑫】
- 環境保全に対する意識向上〔環境課〕
 - ・環境保全ポスターコンクールの実施 48千円【別冊12頁⑬】
- 環境基本計画の策定〔環境課〕
- 〈新規〉 ・環境基本計画策定支援業務等 8,035千円【別冊12頁⑭】
- 一般廃棄物処理計画の策定〔クリーン推進課〕
- 〈新規〉 ・一般廃棄物処理基本計画策定業務 9,977千円【別冊12頁⑮】

五の街 めざします！心の豊かさを感じる街**97,109千円**

- 小学校施設改修事業〔教育総務課〕
- 〈新規〉 ・交進小学校照明等LED化工事設計業務 1,584千円【別冊13頁⑯】
- 中学校施設改修事業〔教育総務課〕
- 〈新規〉 ・八街北中学校照明等LED化工事設計業務 2,266千円【別冊13頁⑰】
- 〈新規〉 ・八街南中学校トイレ改修工事設計業務 6,167千円【別冊13頁⑱】
- 小学校教育振興事業〔学校教育課〕
- 〈新規〉 ・プール授業支援業務 19,280千円【別冊13頁⑲】
- 〈新規〉 ・児童通学費の補助 576千円【別冊13頁㉑】
- 中学校教育振興事業〔学校教育課〕
- 〈新規〉 ・プール授業支援業務 6,341千円【別冊13頁㉒】
- 中学校地域部活動推進事業〔学校教育課〕
- 〈新規〉 ・部活動地域移行モデル事業業務 1,257千円【別冊13頁㉓】
 - ・地域部活動推進協議会委員報酬 31千円【別冊13頁㉔】
- 学校運営協議会の実施〔社会教育課〕
- 〈新規〉 ・学校運営協議会委員報酬等 59千円【別冊13頁㉕】

	●外部データベースの活用〔図書館〕	
〈新規〉	・読売新聞ヨミダス歴史館データベースの利用	228千円【別冊13頁②5】
	●歴史や文化への理解〔郷土資料館〕	
〈新規〉	・郷土資料館主催講座の講師謝礼	10千円【別冊13頁②6】
	●学校給食事業〔学校給食センター〕	
	・第一調理場食器洗浄機更新	24,310千円【別冊13頁②7】
	・高騰する食材料費の助成	35,000千円【別冊13頁②8】

六の街 めざします！活気に満ちあふれる街

14,802千円

	●農業振興事業〔農政課〕	
	・有害鳥獣駆除対策の推進	5,418千円【別冊13頁②9】
〈新規〉	・農業者支援センターの運営	741千円【別冊13頁③0】
	●商工業振興事業〔商工観光課〕	
	・落花生まつりの実施	3,330千円【別冊14頁③1】
	●中心市街地の活性化〔商工観光課〕	
〈新規〉	・八街駅北口イベント広場設計業務	5,313千円【別冊14頁③2】

七の街 めざします！市民とともにつくる街

79千円

	●協働事業の情報発信〔市民協働推進課〕	
〈新規〉	・まちづくり活動等を周知するニュースレターの発行	79千円【別冊14頁③3】

八の街 めざします！市民サービスの充実した街

6,034千円

	●アナログ規制への対応〔総務課〕	
〈新規〉	・アナログ規制点検・見直し支援業務	3,960千円【別冊14頁③4】
	●社会保障・税番号制度関連事務〔市民課〕	
	・迅速なマイナンバーカード交付手続の促進	1,694千円【別冊14頁③5】
〈新規〉	・旅券事務のオンライン化	380千円【別冊14頁③6】

(3) 重点施策

【1】通学路の交通安全対策

34,782千円

	●道路改良工事〔道路河川課〕	
	・市道216号線矢羽根設置工事【再掲】	12,000千円
	・市道210号線交差点詳細設計業務【再掲】	13,000千円
	・市道115号線グリーンベルト設置工事	3,000千円
	・通学路路面標示工事	1,782千円
	・通学路安全対策工事(通学路安全プログラムなど)	5,000千円

【2】こどもを育む環境づくりの充実	79,200千円
●児童クラブLED照明改修工事〔子育て支援課〕	
・第一川上児童クラブ及び交進児童クラブLED照明改修工事【再掲】	1,443千円
●保育業務の軽減・効率化〔子育て支援課〕	
・保護者連絡ツールの導入【再掲】	1,860千円
●ICT環境の構築〔子育て支援課〕	
・保育室Wi-Fi設置工事【再掲】	4,683千円
●小学校施設改修事業〔教育総務課〕	
・交進小学校照明等LED化工事設計業務【再掲】	1,584千円
●中学校施設改修事業〔教育総務課〕	
・八街北中学校照明等LED化工事設計業務【再掲】	2,266千円
・八街南中学校トイレ改修工事設計業務【再掲】	6,167千円
●小学校教育振興事業〔学校教育課〕	
・プール授業支援業務【再掲】	19,280千円
・児童通学費の補助【再掲】	576千円
●中学校教育振興事業〔学校教育課〕	
・プール授業支援業務【再掲】	6,341千円
●学校給食事業〔学校給食センター〕	
・高騰する食材料費の助成【再掲】	35,000千円
【3】行政デジタル化の推進	4,568千円
●アナログ規制への対応〔総務課〕	
・アナログ規制点検・見直し支援業務【再掲】	3,960千円
●社会保障・税番号制度関連事務〔市民課〕	
・旅券事務のオンライン化【再掲】	380千円
●外部データベースの活用〔図書館〕	
・読売新聞ヨミダス歴史館データベースの利用【再掲】	228千円
【4】脱炭素化の促進	23,368千円
●児童クラブLED照明改修工事〔子育て支援課〕	
・第一川上児童クラブ及び交進児童クラブLED照明改修工事【再掲】	1,443千円
●地球温暖化対策の啓発〔環境課〕	
・「やちまた環境フェア」の開催【再掲】	15千円
●環境保全に対する意識向上〔環境課〕	
・環境保全ポスターコンクールの実施【再掲】	48千円
●環境基本計画の策定〔環境課〕	
・環境基本計画策定支援業務等【再掲】	8,035千円

●一般廃棄物処理計画の策定〔クリーン推進課〕	
・一般廃棄物処理基本計画策定業務【再掲】	9,977千円
●小学校施設改修事業〔教育総務課〕	
・交進小学校照明等ＬＥＤ化工事設計業務【再掲】	1,584千円
●中学校施設改修事業〔教育総務課〕	
・八街北中学校照明等ＬＥＤ化工事設計業務【再掲】	2,266千円

2. 特別会計

（１）国民健康保険特別会計予算総額

85億1千81万円

（対前年度 8千400万4千円減 1.0％減）

国民健康保険は、病気やけがをした際に安心して医療機関にかかれるようにする医療保険制度です。

広域化に伴い、千葉県が財政運営の責任主体となり、保険料の決定、徴収、窓口業務などは、市が行います。これらに要する経費について、予算計上しています。

（２）後期高齢者医療特別会計予算総額

9億3千681万7千円

（対前年度 1億2千299万2千円増 15.1％増）

高齢者の医療費を安定的に支えるために、75歳以上のすべての方が加入する独立した医療制度です。

県内全市町村で構成する千葉県後期高齢者医療広域連合が運営の主体となり、保険料の決定、医療費の支給等の事務を行います。給付申請の受付、被保険者証発送などの窓口業務や保険料の徴収は、市が行います。

（３）介護保険特別会計予算総額

56億3千540万6千円

（対前年度 5億9千578万3千円増 11.8％増）

介護保険は、高齢化が進むなか、誰もが直面することとなる介護の問題を、社会全体で支えていく社会保障制度です。

40歳以上の方を加入者として、保険料と公費を財源に、要介護または要支援の認定を受けた方が利用する介護サービスまたは介護予防サービス等に要する経費について、予算計上しています。

3. 公営企業会計

(1) 下水道事業会計予算規模

11億3千910万4千円

(対前年度 968万2千円減 0.8%減)

下水道事業は、公共下水道、流域下水道又は都市下水路の設置又は改築の実施により、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全に資することを目的としています。

主な事業として、公共下水道未普及地域の解消を図るため、汚水枝線整備工事、公共汚水樹設置工事及び長寿命化の対応としてマンホール蓋交換工事等を実施します。

(2) 水道事業会計予算規模

16億7千238万8千円

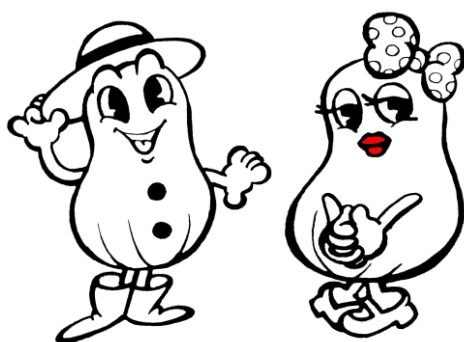
(対前年度 8千712万7千円増 5.5%増)

水道事業は、水道の布設及び管理を適正かつ合理的に行い、水道の基盤を強化することによって、清浄にして豊富で低廉な水の供給を図り、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与することを目的としています。

主な事業として、老朽化している配水管等を耐震性のある配水管等に更新するため、国道409号等において、上水道更新工事を実施します。

令和 6 年 度
八 街 市 当 初 予 算（ 案 ） の 概 要

八街市イメージキャラクター



ピーちゃん

ナツちゃん

八街市総務部財政課

目 次

第 1	令和 6 年度予算編成方針	1
第 2	会計別予算規模	3
第 3	一般会計の状況	4
1.	歳入の状況	4
2.	歳出の状況	9
3.	債務負担行為の設定	11
4.	新年度における主な新規・拡充事業等	12
(1)	主な新規・拡充事業	12
(2)	重点施策	15
第 4	特別会計の状況	17
1.	国民健康保険特別会計	17
2.	後期高齢者医療特別会計	18
3.	介護保険特別会計	19
第 5	事業会計の状況	20
1.	下水道事業会計	20
2.	水道事業会計	21

○総合計画 2015 の施策体系

〔将来都市像〕 ひと・まち・みどりが輝くヒューマンフィールドやちまた

〔八つの街づくり宣言〕

一の街	めざします！便利で快適な街
二の街	めざします！安全で安心な街
三の街	めざします！健康と思いやりにあふれる街
四の街	めざします！豊かな自然と共生する街
五の街	めざします！心の豊かさを感じる街
六の街	めざします！活気に満ちあふれる街
七の街	めざします！市民とともにつくる街
八の街	めざします！市民サービスの充実した街

第1 令和6年度予算編成方針

1 経済動向と国家予算の動向

政府は、「経済財政運営と改革の基本方針2023」（骨太の方針）において、足下の物価高や世界経済の減速等による我が国経済の下振れリスクに万全の対応を図りつつ、持続的な成長と分配の好循環の実現に向けて、国内投資の拡大や研究開発の促進による生産性の向上とともに、価格転嫁を通じたマークアップ率の確保による賃上げを車の両輪として一体的に進めるとし、「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」及びそれを具体化する令和4年度第2次補正予算、「物価・賃金・生活総合対策本部」で取りまとめたエネルギー・食料品等に関する追加策、並びに令和5年度予算の迅速かつ着実な執行に全力を尽くしつつ、物価や経済の動向を踏まえ、今後も機動的に対応していくとしている。

国の令和6年度予算編成に向けては、①持続可能な成長の実現に向けた経済構造の強化を進め、日本経済を本格的な経済回復、そして新たな経済成長の軌道に乗せていく。②骨太の方針（2021～2023）に基づき、経済・財政一体改革を着実に推進する。③構造的賃上げの実現、官民連携による投資の拡大、少子化対策・こども政策の抜本強化など、重要政策課題に必要な予算措置を講ずること等により、メリハリの効いた予算編成とする。④新たな拡充を要する政策課題を含め、PDCAやEBPMの取組を推進し、効果的・効率的な支出（ワイズスペンディング）を徹底するほか、単年度主義の弊害是正に取り組み、事業の性質に応じた基金の活用・事業効果の見える化、経済・財政一体改革における重要課題への対応など中長期の視点に立った持続可能な経済財政運営や社会保障制度の構築等を進めるとされていることから、今後の動向を注視し、地域を取り巻く影響や課題を的確に捉えつつ、令和6年度の予算編成に取り組む必要がある。

2 本市の財政状況と収支見通し

財政状況の健全度を客観的に表す実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率について、いずれの指標も国が示す早期健全化基準を大きく下回り健全な状況の維持が図られているが、財政構造の弾力性を表す経常収支比率は、近年、高水準で推移しており、令和3年度は92.1％と一時下降したが、令和4年度には94.8％に上昇しており、依然として財政は硬直化している。

年度間の財源の不均衡を調整する財政調整基金については、9月補正後の残高は約26億円となるが、近々、予定されている多額の国庫支出金の返還を見据え

ると、年度末には大幅な減少が見込まれ、この先も予断を許さない状況にある。

今後は、少子高齢化や人口減少の進展により、歳入の根幹をなす市税の減少が予測される中、社会保障経費の増大や老朽化する公共施設の対応など行政需要は増加の一途を辿っており、都市基盤、教育、防災・防犯といった基本的な行政サービスを低下させることなく、デジタル社会への変容、多様化・複雑化する市民ニーズなど、時代に即した行政サービスへの変革が急務となっていること、加えて、世界情勢を要因としたエネルギー価格や物価高騰などの影響が長期化していることから、これまで以上に歳入歳出の収支均衡の堅持を強く意識しながら、将来に向け健全な財政基盤の確立を図る必要がある。

3 予算編成の基本的な考え方

令和6年度の予算編成に際しては、現下の厳しい財政状況を全職員が共通認識として共有し、総合計画や総合戦略の施策評価の内容はもとより、市民ニーズの的確な把握や客観的な根拠に基づきながら、直面する課題解決に向けて、事業の費用対効果や優先度の検証を徹底的に行い、前例にとらわれず歳出全般にわたり見直しを行うことと、職員一人一人が主体的に創意工夫と柔軟な発想をもって取り組むこととする。また、新たな経常経費となる事業については、経常的な特定財源の確保やスクラップ・アンド・ビルド（または、ビルド・アンド・スクラップ）の考え方を基本として予算編成に取り組むこと。

八街市総合計画2015に位置づけられた施策について着実な推進を図るとともに、最優先課題、また、時代に即した課題として捉えている、「通学路交通安全対策」、「こどもを育む環境づくりの充実」、「行政デジタル化の推進」、「脱炭素化対策の促進」を令和6年度の重点施策と位置づけ、人口減少社会が進行する中であっても、質の高い行政サービスの提供を目指していく。

なお、令和6年度は、前段の総合計画の最終年となっていることから、これまでの取組について評価した上、各分野で掲げた施策を効果的に達成されるよう努めていただきたい。

第2 会計別予算規模

(単位：千円)

会 計 名	令和6年度 当初予算額 A	令和5年度 当初予算額 B	増 減 額 A - B = C	増減率(%)
一 般 会 計	23,510,000	23,890,000	△ 380,000	△ 1.6
特 別 会 計	15,083,033	14,448,262	634,771	4.4
国 民 健 康 保 険	8,510,810	8,594,814	△ 84,004	△ 1.0
後 期 高 齢 者 医 療	936,817	813,825	122,992	15.1
介 護 保 険	5,635,406	5,039,623	595,783	11.8
一般会計・特別会計の合計	38,593,033	38,338,262	254,771	0.7
企 業 会 計	2,811,492	2,734,047	77,445	2.8
下 水 道 事 業	1,139,104	1,148,786	△ 9,682	△ 0.8
水 道 事 業	1,672,388	1,585,261	87,127	5.5
全 会 計 の 合 計 額	41,404,525	41,072,309	332,216	0.8

第3 一般会計の状況

1. 歳入の状況

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度		令和5年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
1 市 税	7,539,119	32.1	7,506,750	31.5	32,369	0.4
2 地 方 譲 与 税	181,000	0.8	173,000	0.7	8,000	4.6
3 利 子 割 交 付 金	3,000	0.0	3,000	0.0	0	0.0
4 配 当 割 交 付 金	50,000	0.2	52,000	0.2	△ 2,000	△ 3.8
5 株式等譲渡所得割交付金	41,000	0.2	44,000	0.2	△ 3,000	△ 6.8
6 法 人 事 業 税 交 付 金	101,000	0.4	79,000	0.3	22,000	27.8
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,600,000	6.8	1,615,000	6.8	△ 15,000	△ 0.9
8 ゴルフ場利用税交付金	23,000	0.1	23,000	0.1	0	0.0
9 自動車取得税交付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
10 環 境 性 能 割 交 付 金	29,000	0.1	27,000	0.1	2,000	7.4
11 地 方 特 例 交 付 金	41,000	0.2	53,000	0.2	△ 12,000	△ 22.6
12 地 方 交 付 税	4,832,000	20.6	4,856,000	20.4	△ 24,000	△ 0.5
13 交通安全対策特別交付金	5,000	0.0	6,000	0.0	△ 1,000	△ 16.7
14 分 担 金 及 び 負 担 金	96,802	0.4	109,384	0.5	△ 12,582	△ 11.5
15 使用料及び手数料	257,551	1.1	263,552	1.1	△ 6,001	△ 2.3
16 国 庫 支 出 金	4,347,415	18.5	4,177,716	17.5	169,699	4.1
17 県 支 出 金	1,821,118	7.7	1,661,727	7.0	159,391	9.6
18 財 産 収 入	12,879	0.1	12,333	0.1	546	4.4
19 寄 附 金	70,100	0.3	52,000	0.2	18,100	34.8
20 繰 入 金	1,040,009	4.4	881,980	3.7	158,029	17.9
財政調整基金繰入金	946,694	4.0	799,059	3.3	147,635	18.5
その他の繰入金	93,315	0.4	82,921	0.3	10,394	12.5
21 繰 越 金	100,000	0.4	100,000	0.4	0	0.0
22 諸 収 入	442,106	1.9	411,457	1.7	30,649	7.4
23 市 債	876,900	3.7	1,782,100	7.5	△ 905,200	△ 50.8
臨時財政対策債	60,000	0.3	195,000	0.9	△ 135,000	△ 69.2
その他の市債	816,900	3.5	1,587,100	6.6	△ 770,200	△ 48.5
合 計	23,510,000	100.0	23,890,000	100.0	△ 380,000	△ 1.6

(注) 表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合がある。

(1) 市税

市民税、固定資産税は減となりましたが、たばこ税が3千243万7千円増となったことなどにより、0.4%増の75億3千911万9千円を見込みました。

- ① 市民税：個人市民税で前年度比約1千490万円の増、法人市民税で前年度比約1千930万円の減で、440万円の減額見込み。
- ② 固定資産税：家屋の新築数が増となる一方、評価替え等により約90万円の減額見込み。
- ③ 市たばこ税：売払い本数の増加等により、約3千240万円の増額見込み。

(単位：千円・%)

税 目	令和6年度		令和5年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
市 民 税	3,532,756	46.9	3,537,156	47.2	△ 4,400	△ 0.1
固 定 資 産 税	2,926,639	38.8	2,927,537	39.0	△ 898	△ 0.0
軽 自 動 車 税	260,086	3.4	255,892	3.4	4,194	1.6
市 た ば こ 税	693,441	9.2	661,004	8.8	32,437	4.9
特 別 土 地 保 有 税	1	0.0	1	0.0	0	0.0
入 湯 税	1	0.0	1	0.0	0	0.0
都 市 計 画 税	126,195	1.7	125,159	1.7	1,036	0.8
合 計	7,539,119	100.0	7,506,750	100.0	32,369	0.4

(2) 地方交付税

普通交付税については、地方財政対策の概要(総務省)において、地方交付税の総額を前年度比1.7%増としているものの、個別項目ごとに算定した結果を考慮し、前年度比4千万円減の45億6千万円を見込みました。

また、特別交付税については、令和4年度決算における交付額の状況や地方財政対策の概要(総務省)等を考慮し算定した結果、前年度比1千600万円増の、2億7千200万円を見込みました。

① 普通交付税

- ・ 令和6年度当初予算額：45億6千万円（前年度比：△4千万円・0.8%減）

② 特別交付税

- ・ 令和6年度当初予算額：2億7千200万円（前年度比：+1千600万円・6.3%増）

※ 令和6年度地方財政対策の概要(総務省)より

地方交付税の総額：18兆6千671億円（前年度比：+3千60億円・1.7%増）

(3) 国庫支出金

ごみ焼却施設改修に係る循環型社会形成推進交付金や就学前教育・保育施設整備交付金などの減額に対し、デジタル基盤改革支援補助金や児童手当負担金などの増額により、前年度比1億6千969万9千円増の43億4千741万5千円を見込みました。

○前年度に比べ増となった主な国庫支出金

(単位：千円・%)

科 目 名 称	6年度予算額	5年度予算額	増 減 額	増減率
デジタル基盤改革支援補助金	156,302	5,885	150,417	2555.9
児童手当負担金	657,576	550,221	107,355	19.5
社会資本整備総合交付金	174,300	82,450	91,850	111.4
障害児通所給付費負担金	193,139	119,431	73,708	61.7

○前年度に比べ減となった主な国庫支出金

(単位：千円・%)

科 目 名 称	6年度予算額	5年度予算額	増 減 額	増減率
循環型社会形成推進交付金	0	197,371	△ 197,371	皆減
就学前教育・保育施設整備交付金	0	70,391	△ 70,391	皆減
道路局所管補助金	4,950	64,350	△ 59,400	△ 92.3
デジタル田園都市国家構想推進交付金 (地方創生拠点整備タイプ)	0	11,047	△ 11,047	皆減

(4) 県支出金

県議会議員選挙執行委託金や市内小中学校に通学する第3子以降の給食費無償化に係る学校給食費補助金などの減額に対し、障害児通所給付費負担金や千葉県知事選挙執行委託金などの増額により、前年度比1億5千939万1千円増の、18億2千111万8千円を見込みました。

○前年度に比べ増となった主な県支出金

(単位：千円・%)

科 目 名 称	6年度予算額	5年度予算額	増 減 額	増減率
障害児通所給付費負担金	96,569	59,715	36,854	61.7
千葉県知事選挙執行委託金	29,665	0	29,665	皆増
児童手当負担金	150,966	125,034	25,932	20.7
後期高齢者医療保険基盤安定負担金	142,672	128,582	14,090	11.0

○前年度に比べ減となった主な県支出金

(単位：千円・%)

科 目 名 称	6年度予算額	5年度予算額	増 減 額	増減率
県議会議員選挙執行委託金	0	18,005	△ 18,005	皆減
学校給食費補助金	10,440	17,657	△ 7,217	△ 40.9
住宅・土地統計調査	0	5,128	△ 5,128	皆減
農業次世代人材投資事業補助金	4,125	7,500	△ 3,375	△ 45.0

（５）繰入金

財政調整基金、やちまた応援寄附金によるまちづくり基金及び森林環境整備基金などを計上し、前年度比１億５千８０２万９千円増の１０億４千万９千円を見込みました。

① 財政調整基金の活用

財源の年度間調整のため、将来を見据えながら一定の残高維持を前提として活用します。

② 特定目的基金の活用

市の施策を着実に進めるため、積み立てた基金を取り崩すことにより、必要な財源を確保します。

○基金現在高の見込み

（単位：千円・％）

基 金 名	令和６年度末 現在高見込額	令和５年度末 現在高見込額	増 減 額	増減率
① 一般会計財政調整基金	932,113	1,878,591	△ 946,478	△ 50.4
② 減債基金	122,566	122,554	12	0.0
③ 青少年育成基金	9,985	9,984	1	0.0
④ 地域振興基金	1,993	1,992	1	0.1
⑤ 地域福祉基金	23,010	23,010	0	0.0
⑥ 落花生の郷やちまた応援寄附金 によるまちづくり基金	69,271	86,770	△ 17,499	△ 20.2
⑦ 文化会館建設基金	2,451	2,450	1	0.0
⑧ 野球場建設基金	3,385	3,384	1	0.0
⑨ 公共施設等整備基金	245,040	245,023	17	0.0
⑩ 森林環境整備基金	681	4,106	△ 3,425	△ 83.4
うち特定目的基金計（②～⑩）	478,383	499,273	△ 20,890	△ 4.2
合 計	1,410,496	2,377,865	△ 967,369	△ 40.7

（注）表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合がある。

（６）市債

本市にとって有利となる市債を選定し計上するとともに、臨時財政対策債の発行可能額を算定し、前年度比９億５２０万円減の、８億７千６９０万円を見込みました。

○市債償還の推移

（単位：千円）

区 分	令和４年度末 残高	令和５年度末 残高見込額	令和６年度		令和６年度末 残高見込額
			発行見込額	元金償還金	
建 設 地 方 債	9,159,376	10,320,892	816,900	961,558	10,176,234
臨 時 財 政 対 策 債 等	9,680,037	8,817,590	60,000	899,764	7,977,826
合 計	18,839,413	19,138,482	876,900	1,861,322	18,154,060

（注）臨時財政対策債等とは、臨時財政対策債、減税補填債、減収補填債の合計額です。

○市債発行予定事業

(単位：千円・%)

市債事業名	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増減額	増減率(%)
総務債	60,300	92,900	△ 32,600	△ 35.1
庁舎整備事業	60,300	92,900	△ 32,600	△ 35.1
民生債	30,900	61,100	△ 30,200	△ 49.4
総合保健福祉センター整備事業	4,600	48,600	△ 44,000	△ 90.5
老人福祉センター整備事業	8,200	0	8,200	皆増
保育園施設整備事業	18,100	12,500	5,600	44.8
衛生債	46,800	904,000	△ 857,200	△ 94.8
上水道事業一般会計出資債	46,800	44,400	2,400	5.4
八富成田斎場改修事業	0	38,600	△ 38,600	皆減
ごみ処理施設整備事業	0	821,000	△ 821,000	皆減
農林水産業債	8,400	7,200	1,200	16.7
基幹水利施設ストックマネジメント事業	8,400	7,200	1,200	16.7
商工債	3,900	0	3,900	皆増
八街駅北口市有地整備事業	3,900	0	3,900	皆増
土木債	525,100	318,700	206,400	64.8
道路改良事業	139,700	188,100	△ 48,400	△ 25.7
道路排水施設整備事業	14,300	19,800	△ 5,500	△ 27.8
流末排水施設整備事業	151,100	15,000	136,100	907.3
都市計画道路整備事業	3,800	14,000	△ 10,200	△ 72.9
公園施設整備事業	86,000	5,800	80,200	1382.8
市営住宅整備事業	111,800	58,800	53,000	90.1
都市施設整備事業	18,400	17,200	1,200	7.0
消防債	42,500	20,200	22,300	110.4
消防施設等整備事業	39,700	8,700	31,000	356.3
防災施設等整備事業	1,000	11,500	△ 10,500	△ 91.3
消防機庫建設事業	1,800	0	1,800	皆増
教育債	99,000	183,000	△ 84,000	△ 45.9
小学校施設整備事業	23,300	37,500	△ 14,200	△ 37.9
中学校施設整備事業	32,200	51,100	△ 18,900	△ 37.0
中央公民館施設整備事業	7,700	61,500	△ 53,800	△ 87.5
体育施設整備事業	0	8,600	△ 8,600	皆減
学校給食センター施設整備事業	35,800	24,300	11,500	47.3
臨時財政対策債	60,000	195,000	△ 135,000	△ 69.2
合 計	876,900	1,782,100	△ 905,200	△ 50.8

2. 歳出の状況

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度		令和5年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
1 議 会 費	209,887	0.9	212,378	0.9	△ 2,491	△ 1.2
2 総 務 費	2,396,215	10.2	2,073,187	8.7	323,028	15.6
3 民 生 費	10,742,839	45.7	10,347,314	43.2	395,525	3.8
4 衛 生 費	2,289,882	9.7	3,475,979	14.5	△ 1,186,097	△ 34.1
5 農 林 水 産 業 費	419,891	1.8	379,850	1.6	40,041	10.5
6 商 工 費	140,157	0.6	138,207	0.6	1,950	1.4
7 土 木 費	1,490,579	6.3	1,502,712	6.3	△ 12,133	△ 0.8
8 消 防 費	1,467,016	6.2	1,350,425	5.7	116,591	8.6
9 教 育 費	2,394,236	10.2	2,461,036	10.3	△ 66,800	△ 2.7
10 災 害 復 旧 費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
11 公 債 費	1,923,066	8.2	1,907,931	8.0	15,135	0.8
12 予 備 費	36,231	0.2	40,980	0.2	△ 4,749	△ 11.6
合 計	23,510,000	100.0	23,890,000	100.0	△ 380,000	△ 1.6

(注)表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合がある。

(1) 議会費

議会報酬等190万円の減などにより、前年度比249万1千円減の、2億988万7千円を見込みました。

(2) 総務費

市議会議員選挙費5千519万1千円、庁舎整備費3千533万8千円、県議会議員選挙費1千800万5千円の減などに対し、電算管理費1億7千281万9千円、一般職人件費（総務課）1億6千921万9千円の増などにより、前年度比3億2千302万8千円増の、23億9千621万5千円を見込みました。

(3) 民生費

私立小規模保育事業所施設整備事業費7千918万9千円、国民健康保険特別会計繰出金6千590万8千円、総合保健福祉センター管理費4千613万3千円の減などに対し、児童手当支給費1億7千129万7千円、障害者自立支援給付事業費1億4千677万4千円、後期高齢者医療事業費5千975万円の増などにより、前年度比3億9千552万5千円増の、107億4千283万9千円を見込みました。

(4) 衛生費

伊旗郡市広域市町村圏事務組合水道企業部繰出事業費1千379万2千円、ごみ収集処理事業費1千196万円の増などに対し、ごみ焼却施設基幹的設備改良事業費10億6千585万4千円の減などにより、前年度比11億8千609万7千円減の22億8千988万2千円を見込みました。

(5) 農林水産業費

一般職人件費（農業委員会事務局）１８６万６千円、農業後継者対策事業費１０５万５千円の減などに対し、「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業費１千３７６万６千円、一般職人件費（農政課）１千８３万円、森林機能対策事業費９４８万２千円の増などにより前年度比４千４万１千円増の、４億１千９８９万１千円を見込みました。

(6) 商工費

一般職人件費１５６万８千円、消費生活対策費１２１万円の減などに対し、八街駅北口市有地整備事業費５３１万３千円の増などにより、前年度比１９５万円増の、１億４千１５万７千円を見込みました。

(7) 土木費

公園施設整備事業費７千９５３万７千円、流末排水施設整備事業費６千１３１万４千円、住宅施設整備事業費５千９１１万８千円の増などに対し、道路整備事業費１億４千１７８万２千円、下水道事業会計繰出事業費１億８９０万６千円の減などにより、前年度比１千２１３万３千円減の、１４億９千５７万９千円を見込みました。

(8) 消防費

防災費１千１１０万２千円、消防施設整備事業費６４６万５千円の減などに対し、佐倉市八街市酒々井町消防組合費８千１４７万３千円、消防設備整備事業費４千５４９万５千円の増などにより、前年度比１億１千６５９万１千円増の、１４億６千７０１万６千円を見込みました。

(9) 教育費

会計年度任用職員人件費（教育総務課／学校教育課）３千３４９万４千円、調理場給食事業費２千９５７万７千円の増などに対し、中央公民館整備事業費５千３７８万６千円、小学校施設整備事業費３千７３万８千円、中学校施設改修事業費２千２０７万９千円の減などにより、前年度比６千６８０万円減の、２３億９千４２３万６千円を見込みました。

(10) 災害復旧費

前年度と同額の１千円を計上しました。

(11) 公債費

市債償還元金８４９万１千円の増、市債償還利子６６４万４千円の増、合計１千５１３万５千円増の、１９億２千３０６万６千円となりました。

(12) 予備費

前年度比４７４万９千円減の、３千６２３万１千円を計上しました。

3. 債務負担行為の設定

本年度以降に支出が予定される事業について、債務負担行為 16 件の設定を行ないます。

- ・ 物件等の賃借に関するもの 総合行政情報システム、校務用コンピュータの賃借など 計 8 件
- ・ 業務委託に関するもの 例規集データベースシステム管理業務、固定資産土地
評価業務など 計 6 件
- ・ その他 消防団消防車両の整備など 計 2 件

(単位：千円・%)

区 分	令和 6 年度末 残高見込額	令和 5 年度末 残高見込額	増 減 額	増減率
債務負担行為の将来負担	6,765,993	7,049,284	△ 283,291	△ 4.0

4. 新年度における主な新規・拡充事業等

(1) 主な新規・拡充事業等

(単位：千円)

番号	区分 施策の 体系	事業の名称等	主な新規・拡充事業等の概要	令和6年度 当初予算 (案)	財源内訳
①	新規 一の街	(道路整備事業費) 通学路の安全性向上	市道216号線において、車道の左側に矢羽根を表示し、自転車の安全な通行を促すほか、自動車ドライバーに対しては、自転車の通行位置を意識させるなど道路の安全性向上を図る。	12,000	国費： 6,600 起債： 5,400
②	新規 一の街	(道路整備事業費) 交差点改良の実施	通学路上の交差点を横断する児童生徒が安全で安心な歩行空間を確保し、併せて地域交通の円滑化を図るため、市道210号線において交差点改良を行う。	13,000	国費： 3,300 起債： 9,700
③	新規 一の街	(道路等管理費) 幹線水路の機能向上	泉台団地内にある幹線水路は長年の大雨の影響で水路内に土砂が堆積、また土砂に樹木が生長するなど水路の流れを悪化させており、幹線水路の清掃を行うことで機能向上を図るだけでなく、道路冠水の軽減や安全な市民生活に寄与する。	65,167	起債： 65,100 一財： 67
④	新規 一の街	(流末排水施設整備事業費) 地域冠水の軽減	西林区(市道16003号線)や沖区の調整池では、台風などにより道路冠水が慢性化しているため、水中ポンプを設置するなどにより冠水を減少させ、地域の安全を確保する。	66,000	起債： 66,000
⑤	継続 二の街	(交通安全対策費) 飲酒運転根絶に向けた啓発	令和3年6月に発生した飲酒運転による死傷事故を受け、同年9月に飲酒運転根絶宣言を行うも、未だ市内において飲酒運転による事故等が発生しているため、チラシを作成し、飲酒運転根絶に向けた啓発を行う。	77	一財： 77
⑥	新規 二の街	(避難場所整備事業費) 避難所の環境改善	早期開設避難所となっている用草公民館にエアコンを設置し、避難所の環境改善を図る。	1,815	県費： 907 起債： 900 一財： 8
⑦	新規 二の街	(公園施設整備事業費) 防災公園の整備	市民の憩いの場となっている「けやきの森公園」を防災公園として機能させるため整備する。	86,060	起債： 86,000 一財： 60
⑧	拡充 三の街	(敬老事業費) 敬老祝金の贈呈	令和3～5年度までは、75歳以上を対象に祝品を送り、100歳を迎えた(迎える)高齢者に祝金50,000円を支給していたが、令和6年度からは88歳を対象に5,000円、100歳を対象に50,000円を祝金として贈呈する。	3,369	他財： 2 一財： 3,367
⑨	新規 三の街	(児童クラブ整備事業費) 児童クラブのLED化	学校外に設置している児童クラブ(第一川上・交進)をLED化することで、児童がより安心で安全な活動に資するだけでなく、環境に配慮した低炭素社会の推進をするとともに、省電力化による経費の節減を図る。	1,443	国費： 481 県費： 481 一財： 481
⑩	新規 三の街	(保育園管理費) 保育業務の軽減・効率化	保護者連絡ツールの導入により、保育業務の効率化や負担軽減が期待され、延いては、本市の課題となっている保育士等の労働環境を整え、保育の質の向上に繋げる。	1,860	国費： 1,860
⑪	新規 三の街	(保育園施設整備事業費) ICT環境の構築	保育士等の業務負担軽減を図るため、保育の周辺業務や補助業務に係るICT機器の活用が進んでおり、本市でも保育園業務のICT化を推進するため、インフラとして必要なWi-Fi環境を整備する。	4,683	国費： 2,040 起債： 2,100 一財： 543
⑫	拡充 四の街	(環境保全対策推進費) 地球温暖化対策の啓発	夏休み期間中に市内小学生を対象に「やちまた環境フェア」を開催し地球温暖化対策をテーマとした環境学習講座を行う。	15	一財： 15
⑬	拡充 四の街	(環境保全対策推進費) 環境保全に対する意識向上	環境保全に対する住民の意識を高め、より身近なものとするため、市内の小中学校に在学する児童・生徒を対象に環境保全に関するポスターコンクールを実施する。	48	一財： 48
⑭	新規 四の街	(環境保全対策推進費) 環境基本計画の策定	八街市環境基本条例に基づく「八街市環境基本計画」を定めるにあたり、温室効果ガスの排出量削減等を推進するための総合的な計画となる「地方公共団体実行計画(区域施策編)」、さらに市域における自然的経済的社会的状況に応じた気候変動に関する施策の推進を図る「地域気候変動適応計画」を包含した計画を策定する。	8,035	他財： 5,285 一財： 2,750
⑮	新規 四の街	(清掃総務費) 一般廃棄物処理計画の策定	「八街市一般廃棄物処理基本計画」は、策定から10年が経過するため、新たに計画を策定する。また、本計画とあわせてSDGsの理念に則り、食品ロス削減推進計画としての位置づけを行う。	9,977	一財： 9,977

(注)「財源内訳」用語説明 国費…国庫補助金等／県費…県補助金等／他財…諸収入等その他の財源／起債…地方債／一財…一般財源

(単位：千円)

番号	区分 施策の 体系	事業の名称等	主な新規・拡充事業等の概要	令和6年度 当初予算 (案)	財源内訳
⑩	新規 五の街	(小学校施設改修事業費) 校舎内のLED化	交進小学校の校舎内等の照明等をLED化することにより教育環境を高め、環境に配慮した低炭素社会を推進するとともに、省電力化により経費の節減を図る。	1,584	起債： 1,100 一財： 484
⑪	新規 五の街	(中学校施設改修事業費) 校舎内のLED化	八街北中学校の校舎内等の照明等をLED化することにより教育環境を高め、環境に配慮した低炭素社会を推進するとともに、省電力化により経費の節減を図る。	2,266	起債： 1,600 一財： 666
⑫	新規 五の街	(中学校施設改修事業費) 快適な教育環境の推進	老朽化が進んでいる八街南中学校の校舎内トイレを洋式化し、快適な教育環境を整える。	6,167	起債： 4,600 一財： 1,567
⑬	新規 五の街	(小学校教育振興費) 水泳授業の民間委託	水泳授業を民間事業者に委託することで、天候に左右されない屋内の安全な施設で授業を実施できるほか、授業の質の向上、教員の負担軽減及び既存施設の維持管理費の削減などが期待できる。	19,280	一財： 19,280
⑭	新規 五の街	(中学校教育振興費) 水泳授業の民間委託	水泳授業を民間事業者に委託することで、天候に左右されない屋内の安全な施設で授業を実施できるほか、授業の質の向上、教員の負担軽減及び既存施設の維持管理費の削減などが期待できる。	6,341	一財： 6,341
⑮	新規 五の街	(小学校教育振興費) 経済的負担の軽減	スクールバス利用者と民間路線バスとの利用者負担の格差を解消させるため、通学費を補助し、保護者に対する経済的負担の軽減を図る。	576	一財： 576
⑯	新規 五の街	(中学校地域部活動推進事業費) 部活動の地域移行	今後、学校部活動を地域に移行するための費用や学校の働き方改革への影響、生徒や保護者の意識や移行に係る課題等について、部活動モデル事業を実施し、検証する。	1,257	県費： 1,257
⑰	拡充 五の街	(中学校地域部活動推進事業費) 部活動の地域移行	休日の部活動の段階的な地域移行等について、外部有識者を招き協議会を開催する。	31	一財： 31
⑱	新規 五の街	(青少年健全育成事業費) 学校運営協議会の推進	学校や地域を取り巻く環境が複雑化・多様化している中、市内の各小・中学校に学校運営協議会を設置し、保護者や地域住民が一体となって学校運営に取り組むことで、その課題解決を図り、「地域とともにある学校づくり」の構築を推進する。令和6年度については、八街北小学校をモデル校として実施する。	59	一財： 59
⑲	新規 五の街	(図書館管理運営費) 外部データベースの活用	保管している過去の新聞について、閲覧からオンライン・データベースの利用に移行し、来館者の利便性の向上、また、保管スペースの削減により書庫の有効利用を図る。	228	一財： 228
⑳	新規 五の街	(郷土資料館管理運営費) 歴史や文化への理解	市民への郷土への関心を深める機会として主催講座、ミニ展示及びYouTube講座を開催する。	10	一財： 10
㉑	拡充 五の街	(調理場給食事業費) 給食設備機器の更新	開設以来、長年使用している第一調理場の食器洗浄機が老朽化し、耐用年数も大きく超えているため、更新する。	24,310	起債： 18,200 一財： 6,110
㉒	拡充 五の街	(調理場給食事業費) 食材料費高騰への対応	昨今の不安定な社会情勢により食材料の全体的な価格高騰が著しく進行しており、今後も食材料の高値の状態で長期化する可能性が高く、学校給食への影響が避けられなくなることが見込まれるため、保護者負担を増すことなく安定した学校給食提供を維持することを目的として、賄材料費の一部について市の予算で対応する。	35,000	一財： 35,000
㉓	拡充 六の街	(有害鳥獣駆除対策費) 有害鳥獣駆除対策の推進	農地に野生動物を寄せ付けず、侵入させない対策の推進を図るため、農業者（販売農家）が新規に電気柵を設置することを対象として、その資材の購入費用について補助金を交付するほか、地域住民による実施隊を発足し個体数を減らす取組を行う。	5,418	県費： 1,101 一財： 4,317
㉔	新規 六の街	(農業支援センター運営事業費) 農業者支援センターの開設	農業従事者の高齢化、後継者不足による農家の減少が顕著な中、新規就農者及び農業者への営農相談や栽培技術の情報提供などワンストップで支援する農業者支援センターを開設し、本市の農業が抱える様々な課題の解消を図る。	741	一財： 741

(注)「財源内訳」用語説明 国費…国庫補助金等／県費…県補助金等／他財…諸収入等その他の財源／起債…地方債／一財…一般財源

(単位：千円)

番号	区分 施策の 体系	事業の名称等	主な新規・拡充事業等の概要	令和6年度 当初予算 (案)	財源内訳
③①	拡充 六の街	(落花生まつり事業費) 落花生まつりの実施	茹で豆用落花生「おおまさり」の試食即売や、八街生姜ジンジャーエールといった市内特産品や新鮮野菜等の即売を実施し、市の魅力を積極的にPRし、市外からの観光客を呼び込む。	3,330	他財： 2,051 一財： 1,279
③②	新規 六の街	(八街駅北口市有地整備事業費) 中心市街地の活性化	駅周辺に多くの人が集い、交流することで賑わいの創出や駅周辺の活性化など中心市街地の活性化を図るため、八街駅北口市有地をイベント広場として整備する。	5,313	起債： 3,900 一財： 1,413
③③	新規 七の街	(協働のまちづくり推進事業費) 協働事業の情報発信	まちづくり活動への市民参加を後押しするため、まちづくり活動や地域資源に関する情報についてお知らせするニュースレターを発行する。	79	一財： 79
③④	新規 八の街	(文書管理費) アナログ規制への対応	国は社会全体のデジタル化を阻害しているアナログ的な手法を前提とした規制(アナログ規制)について、令和6年6月までに法令の見直しを実施することとしていることから、アナログ規制の点検・見直しについて支援業務を委託し、適正で適確な例規改正を実施する。	3,960	一財： 3,960
③⑤	拡充 八の街	(社会保障・税番号制度関連事務費) 迅速な交付手続の促進	マイナンバーカード交付通知に詳細な案内文や暗証番号設定用紙等を同封することで、手続きに際して十分な理解や事前準備を促し、交付手続きをスムーズに済ませるようにする。	1,694	国費： 1,694
③⑥	新規 八の街	(社会保障・税番号制度関連事務費) 旅券事務のオンライン化	旅券事務をオンライン化し、窓口での混雑緩和や利便性の向上を図る。	380	県費： 380

(注)「財源内訳」用語説明 国費…国庫補助金等／県費…県補助金等／他財…諸収入等その他の財源／起債…地方債／一財…一般財源

(2) 重点施策

【1】通学路の交通安全対策

(単位：千円)

番号	担当課	事業の名称等	事業概要	事業費	再掲	頁 番号
1	道 路 河 川 課	(道路整備事業費) 通学路の安全性向上	市道216号線において、車道の左側に矢羽根を表示し、自転車の安全な通行を促すほか、自動車ドライバーに対しては、自転車の通行位置を意識させるなど道路の安全性向上を図る。	12,000	●	P. 12 ①
2	道 路 河 川 課	(道路整備事業費) 交差点改良の実施	通学路上の交差点を横断する児童生徒が安全で安心な歩行空間を確保し、併せて地域交通の円滑化を図るため、市道210号線において交差点改良を行う。	13,000	●	P. 12 ②
3	道 路 河 川 課	(道路整備事業費) 自動車等への注意喚起	歩道がない路側帯だけの道路に設置することで車道と歩行空間が明確になり、自動車等の通行車両への注意喚起をするため、市道115号線にグリーンペルトを設置する。	3,000		
3	道 路 河 川 課	(道路整備事業費) 通学路の安全対策	運転中でも気づきやすくドライバーへの注意喚起として効果的な路面表示を整備し、現在走行している道路が通学路であることをドライバーに注意を促し、児童生徒の安全を守る。	1,782		
4	道 路 河 川 課	(道路整備事業費) 通学路の安全対策	市内小学校に通学する児童たちが作成した「安全マップ」を基に、通学路の安全対策を講じる。	5,000		
合 計				34,782		

【2】こどもを育む環境づくりの充実

(単位：千円)

番号	担当課	事業の名称等	事業概要	事業費	再掲	頁 番号
1	子 育 て 支 援 課	(児童クラブ整備事業費) 児童クラブのLED化	学校外に設置している児童クラブ（第一川上・交進）をLED化することで、児童がより安心して安全な活動に資するだけでなく、環境に配慮した低炭素社会の推進をするともに、省電力化による経費の節減を図る。	1,443	●	P. 12 ⑨
2		(保育園管理費) 保育業務の軽減・効率化	登園管理システムの導入により、保育業務の効率化や負担軽減が期待され、延いては、本市の課題となっている保育士等の労働環境を整え、保育の質の向上に繋げる。	1,860	●	P. 12 ⑩
3		(保育園施設整備事業費) ICT環境の構築	保育士等の業務負担軽減を図るため、保育の周辺業務や補助業務に係るICT機器の活用が進んでおり、本市でも保育園業務のICT化を推進するため、インフラとして必要なWi-Fi環境を整備する。	4,683	●	P. 12 ⑪
4	教 育 総 務 課	(小学校施設改修事業費) 校舎内等のLED化	交進小学校の校舎内等の照明等をLED化することにより教育環境を高め、環境に配慮した低炭素社会を推進するとともに、省電力化により経費の節減を図る。	1,584	●	P. 13 ⑫
5		(中学校施設改修事業費) 校舎内等のLED化	八街北中学校の校舎内等の照明等をLED化することにより教育環境を高め、環境に配慮した低炭素社会を推進するとともに、省電力化により経費の節減を図る。	2,266	●	P. 13 ⑬
6		(中学校施設改修事業費) 快適な教育環境の推進	老朽化が進んでいる八街南中学校の校舎内トイレを洋式化し、快適な教育環境を整える。	6,167	●	P. 13 ⑭
7	教 育 総 務 課	(小学校教育振興費) 水泳授業の民間委託	水泳授業を民間事業者に委託することで、天候に左右されない屋内の安全な施設で授業を実施できるほか、授業の質の向上、教員の負担軽減及び既存施設の維持管理費の削減などが期待できる。	19,280	●	P. 13 ⑮
8		(中学校教育振興費) 水泳授業の民間委託	水泳授業を民間事業者に委託することで、天候に左右されない屋内の安全な施設で授業を実施できるほか、授業の質の向上、教員の負担軽減及び既存施設の維持管理費の削減などが期待できる。	6,341	●	P. 13 ⑯
9		(小学校教育振興費) 経済的負担の軽減	スクールバス利用者と民間路線バスとの利用者負担の格差を解消させるため、通学費を補助し、保護者に対する経済的負担の軽減を図る。	576	●	P. 13 ⑰
10	学 校 給 食	(調理場給食事業費) 食材料費高騰への対応	昨今の不安定な社会情勢により食材料の全体的な価格高騰が著しく進行しており、今後も食材料の高値の状態が長期化する可能性が高く、学校給食への影響が避けられなくなることが見込まれるため、保護者負担を増すことなく安定した学校給食提供を維持することを目的に、賄材料費の一部について市の予算で対応する。	35,000	●	P. 13 ⑱
合 計				79,200		

【３】行政デジタル化の推進

(単位：千円)

番号	担当課	事業の名称等	事業概要	事業費	再掲	頁 番号
1	総務課	(文書管理費) アナログ規制への対応	国は社会全体のデジタル化を阻害しているアナログ的な手法を前提とした規制(アナログ規制)について、令和6年6月までに法令の見直しを実施することとしていることから、アナログ規制の点検・見直しについて支援業務を委託し、適正で適確な例規改正を実施する。	3,960	●	P. 14 ③4
2	市民課	(社会保障・税番号制度関連事務費) 旅券事務のオンライン化	旅券事務をオンライン化し、窓口での混雑緩和や利便性の向上を図る。	380	●	P. 14 ③6
3	図書館	(図書館管理運営費) 外部データベースの活用	保管している過去の新聞について、閲覧からオンライン・データベースの利用に移行し、来館者の利便性の向上、また、保管スペースの削減により書庫の有効利用を図る。	228	●	P. 13 ②5
合 計				4,568		

【４】脱炭素化の促進

(単位：千円)

番号	担当課	事業費名等	事業概要	事業費	再掲	頁 番号
1	子 育 て 支 援 課	(児童クラブ整備事業費) 児童クラブのLED化	学校外に設置している児童クラブ（第一川上・交進）をLED化することで、児童がより安心で安全な活動に資するだけでなく、環境に配慮した低炭素社会の推進をするとともに、省電力化による経費の節減を図る。	1,443	●	P. 12 ⑨
1	環 境 課	(環境保全対策推進費) 地球温暖化対策の啓発	夏休み期間中に市内小学生を対象に「やちまた環境フェア」を開催し、地球温暖化対策をテーマとした環境学習講座を行う。	15	●	P. 12 ⑫
2		(環境保全対策推進費) 環境保全に対する意識向上	環境保全に対する住民の意識を高め、より身近なものとするため、市内の小中学校に在学する児童・生徒を対象に環境保全に関するポスターコンクールを実施する。	48	●	P. 12 ⑬
3		(環境保全対策推進費) 環境基本計画の策定	八街市環境基本条例に基づく「八街市環境基本計画」を定めるにあたり、温室効果ガスの排出量削減等を推進するための総合的な計画となる「地方公共団体実行計画（区域施策編）」、さらに市域における自然的経済的社会的状況に応じた気候変動に関する施策の推進を図る「地域気候変動適応計画」を包含した計画を策定する。	8,035	●	P. 12 ⑭
4	ク リ ー ン 推 進 課	(清掃総務費) 一般廃棄物処理計画の策定	「八街市一般廃棄物処理基本計画」は、策定から10年が経過するため、新たに計画を策定する。また、本計画とあわせてSDGsの理念に則り、食品ロス削減推進計画としての位置づけを行う。	9,977	●	P. 12 ⑮
5	教 育 総 務 課	(小学校施設改修事業費) 校舎内等のLED化	交進小学校の校舎内等の照明等をLED化することにより教育環境を高め、環境に配慮した低炭素社会を推進するとともに、省電力化により経費の節減を図る。	1,584	●	P. 13 ⑯
6		(中学校施設改修事業費) 校舎内等のLED化	八街北中学校の校舎内等の照明等をLED化することにより教育環境を高め、環境に配慮した低炭素社会を推進するとともに、省電力化により経費の節減を図る。	2,266	●	P. 13 ⑰
合 計				23,368		

第4 特別会計の状況

1. 国民健康保険特別会計

(1) 目的

国民健康保険は、病気やけがをした際に安心して医療機関にかかるようにする医療保険制度です。

広域化に伴い、千葉県が財政運営の責任主体となり、保険税の決定、徴収、窓口業務などは、市が行います。これらに要する経費について、予算計上しています。

(2) 歳入歳出予算

○歳入

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度		令和5年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
1 国民健康保険税	1,563,814	18.4	1,688,843	19.6	△ 125,029	△ 7.4
2 県支出金	6,195,100	72.9	6,091,632	70.9	103,468	1.7
3 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
4 繰入金	704,273	8.3	767,066	8.9	△ 62,793	△ 8.2
5 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 諸収入	47,621	0.6	47,271	0.5	350	0.0
合 計	8,510,810	100.0	8,594,814	100.0	△ 84,004	△ 1.0

(注)表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合がある。

○歳出

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度		令和5年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
1 総務費	43,951	0.5	35,026	0.4	8,925	25.5
2 保険給付費	6,092,956	71.6	6,015,409	69.9	77,547	1.3
3 国民健康保険費納付金	2,278,906	26.8	2,432,531	28.3	△ 153,625	△ 6.3
4 共同事業拠出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 保健事業費	78,783	0.9	93,584	1.1	△ 14,801	△ 15.8
6 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 公債費	750	0.0	2,800	0.0	△ 2,050	△ 73.2
8 諸支出金	10,462	0.1	10,462	0.1	0	0.0
9 予備費	5,000	0.1	5,000	0.1	0	0.0
合 計	8,510,810	100.0	8,594,814	100.0	△ 84,004	△ 1.0

(注)表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合がある。

(3) 債務負担行為の設定

- ・特定保健指導業務 1件

2. 後期高齢者医療特別会計

(1) 目的

高齢者の医療費を安定的に支えるために、75歳以上のすべての方が加入する独立した医療制度です。

県内全市町村で構成する千葉県後期高齢者医療広域連合が運営の主体となり、保険料の決定、医療費の支給等の事務を行います。給付申請の受付、被保険者証発送などの窓口業務や保険料の徴収は、市が行います。これらに要する経費について、予算計上しています。

(2) 歳入歳出予算

○歳入

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度		令和5年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
1 後期高齢者医療保険料	735,347	78.5	629,553	77.3	105,794	16.8
2 繰 入 金	194,884	20.8	177,616	21.8	17,268	9.7
3 繰 越 金	2,000	0.2	2,000	0.2	0	0.0
4 諸 収 入	4,586	0.5	4,656	0.6	△ 70	△ 1.5
合 計	936,817	100.0	813,825	100.0	122,992	15.1

(注)表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合がある。

○歳出

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度		令和5年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
1 総 務 費	6,209	0.7	7,784	1.0	△ 1,575	△ 20.2
2 後期高齢者医療 広域連合納付金	927,607	99.0	803,040	98.7	124,567	15.5
3 諸 支 出 金	2,001	0.2	2,001	0.2	0	0.0
4 予 備 費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
合 計	936,817	100.0	813,825	100.0	122,992	15.1

(注)表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合がある。

３．介護保険特別会計

（１）目的

介護保険は、高齢化が進むなか、誰もが直面することとなる介護の問題を、社会全体で支えていく社会保障制度です。

４０歳以上の方を加入者として、保険料と公費を財源に、要介護または要支援の認定を受けた方が利用する介護サービスまたは介護予防サービス等に要する経費について、予算計上しています。

（２）歳入歳出予算

○歳入

（単位：千円・％）

区 分	令和６年度		令和５年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
１ 保 険 料	1,320,946	23.5	1,307,359	26.0	13,587	1.0
２ 分 担 金 及 び 負 担 金	2,768	0.0	2,412	0.0	356	14.8
３ 国 庫 支 出 金	1,023,152	18.2	906,844	18.0	116,308	12.8
４ 支 払 基 金 交 付 金	1,476,605	26.2	1,319,678	26.2	156,927	11.9
５ 県 支 出 金	829,187	14.7	737,509	14.6	91,678	12.4
６ 財 産 収 入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
７ 繰 入 金	977,608	17.3	760,820	15.1	216,788	28.5
８ 繰 越 金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
９ 諸 収 入	4,139	0.1	4,000	0.1	139	3.5
合 計	5,635,406	100.0	5,039,623	100.0	595,783	11.8

（注）表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合がある。

○歳出

（単位：千円・％）

区 分	令和６年度		令和５年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
１ 総 務 費	78,952	1.4	81,445	1.6	△ 2,493	△ 3.1
２ 保 険 給 付 費	5,348,071	94.9	4,776,690	94.9	571,381	12.0
３ 地 域 支 援 事 業 費	202,633	3.6	171,750	3.4	30,883	18.0
４ 基 金 積 立 金	1	0.0	5,240	0.1	△ 5,239	△ 100.0
５ 諸 支 出 金	4,749	0.1	3,498	0.1	1,251	35.8
６ 予 備 費	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
合 計	5,635,406	100.0	5,039,623	100.0	595,783	11.8

（注）表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合がある。

（３）債務負担行為の設定

- ・ 認定調査用複写機の賃借 １ 件

第5 事業会計の状況

1. 下水道事業会計

(1) 収益的収入及び収益的支出

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減 額	増減率
下 水 道 事 業 収 益	763,678	861,726	△ 98,048	△ 11.4
営 業 収 益	312,631	329,692	△ 17,061	△ 5.2
営 業 外 収 益	444,762	527,955	△ 83,193	△ 15.8
特 別 利 益	6,285	4,079	2,206	54.1
下 水 道 事 業 費 用	730,557	721,637	8,920	1.2
営 業 費 用	667,398	656,033	11,365	1.7
営 業 外 費 用	49,638	58,633	△ 8,995	△ 15.3
特 別 損 失	12,521	5,971	6,550	109.7
予 備 費	1,000	1,000	0	0.0

(2) 資本的収入及び資本的支出

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減 額	増減率
資 本 的 収 入	234,316	151,256	83,060	54.9
企 業 債	160,500	69,000	91,500	132.6
他 会 計 補 助 金	41,099	39,746	1,353	3.4
補 助 金	30,000	40,000	△ 10,000	△ 25.0
負 担 金	2,717	2,510	207	8.2
資 本 的 支 出	408,547	427,149	△ 18,602	△ 4.4
建 設 改 良 費	144,773	150,688	△ 5,915	△ 3.9
企 業 債 償 還 金	263,774	276,461	△ 12,687	△ 4.6

(3) 債務負担行為の設定

・公営企業会計システムの賃借 1 件

(4) 主な事業の概要

公共下水道未普及地域の解消を図るため、汚水枝線整備工事、公共汚水柵設置工事及び長寿命化の対応としてマンホール蓋交換工事等を実施する。

2. 水道事業会計

(1) 収益的收入及び収益的支出

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減 額	増減率
水 道 事 業 収 益	1,166,098	1,207,087	△ 40,989	△ 3.4
営 業 収 益	784,969	799,295	△ 14,326	△ 1.8
営 業 外 収 益	381,128	407,792	△ 26,664	△ 6.5
特 別 利 益	1	0	1	皆増
水 道 事 業 費 用	1,138,628	1,074,583	64,045	6.0
営 業 費 用	1,114,298	1,050,258	64,040	6.1
営 業 外 費 用	23,329	23,325	4	0.0
特 別 損 失	1	0	1	皆増
予 備 費	1,000	1,000	0	0.0

(2) 資本的收入及び資本的支出

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減 額	増減率
資 本 的 収 入	290,527	259,772	30,755	11.8
企 業 債	258,100	217,900	40,200	18.4
出 資 金	27,526	39,586	△ 12,060	△ 30.5
工 事 負 担 金	4,901	2,286	2,615	114.4
資 本 的 支 出	533,760	510,678	23,082	4.5
建 設 改 良 費	357,809	328,968	28,841	8.8
企 業 債 償 還 金	175,651	181,410	△ 5,759	△ 3.2
予 備 費	300	300	0	0.0

(3) 主な事業の概要

老朽化している配水管等を耐震性のある配水管等に更新するため、国道409号等において、上水道更新工事を実施する。